

平成30年度 学校運営等に関する評価書

| | |
|-----|---------------------|
| 学校名 | 和歌山市立 有功小 学校 |
| 作成日 | 平成 31年 2月 28日 |

1 教育目標

未来を生きぬく子の育成
～やさしい子・学ぶ子・たくましい子～

2 学校自己評価についてのご意見

| | 確かな学力の向上 | 豊かな心の育成 | 健やかな体の育成 | 地域とともにある学校 |
|---------------|---|--|--|---|
| 指標 | <ul style="list-style-type: none"> ・県学力到達度調査で正答率が県平均を上回る。 ・「学校は子供に分かりやすい授業を工夫している」昨年度91%。今年度もそれを上回る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しいと感じる(低学年児童91%・高学年児童96%)目標 ・いじめ解消率100% | <ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんを食べた(児童100%) ・生活リズムチェックで個々の達成率を1回目より上げる | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子がよく伝わった(昨年度保護者83%)を85%に |
| 意見重点目標に対する | <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・ゲームなど直接文字に接する機会が少なくなっているため、読書週間をつけることは大切であり、学力向上のためにも重点目標は適切であると思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・他人の欠点をつくのではなく、長所を褒め合い、誰とでもなかよく学校生活をこれからも楽しんでもらいたいのので、目標の数値は良いと思います。いじめアンケート年3回や情報モラル教育に取り組んでいるのもよいと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一日3食 特に朝ごはんは大切だと思うので、適切な目標だと思います。 ・食習慣や生活習慣を学ぶことは大事なことで、食育の学校として自慢できます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事や学校行事に進んで参加できる環境になっているのは良いことで、みんな顔見知りになれうような行事を積極的に行うのは良いことです。 |
| 意見取組状況に対する | <ul style="list-style-type: none"> ・図書室の充実、利用促進は良い試みです。 ・漢字検定に受かりました・九九合格です・今月何冊本を読みましたなど「がんばりました掲示板」というのはどうでしょうか。 ・全国や県学力テストの結果が平均を上回っているのは、成果が出ていると思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ペア学年交流・体験学習・グループ活動等、集団活動は協調性や仲間作りに有効だと思われれます。 ・外部講師を招いたり、道徳研究授業を行ったり、「学校が楽しい」と思えるように学校が努力しているのは素晴らしいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・給食を楽しみにしている子供が多いのは良いことです。 ・給食を作る人の苦勞を知り、なんでも感謝の気持ちをもって食べられるように指導してくれていることがとても良いです。年3回の生活リズムチェックは良い習慣だと思います。他校の先生達と食育についてさらに考えていけると良いと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりはいつも楽しみに読ませてもらっている。 ・地域の方が授業に関わることができ、良い取組でした。学校の様子もよくわかって良かったです。 ・有功地域は行事の多い地域なので3世代交流などしやすいと思います。 |
| に取組する適切さの検証結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・学力が上がってきているので、次回はもっと上に発展できるように高い目標をもって、次の取組にむけて取り組んでいってほしいです。 ・日々の学習や読書の習慣が学力に表れてきている。「書く」ことを重視しているのは良いことです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事、地域行事等に仲間たちと参加できる機会が増えてきたことは良いことだと思います。 ・人権を大切に友達を大切にするという教育を身に付けさせることは重要なことで、情報モラルも早い段階で教育しているのは良いと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子供にとって、食べることや寝ることは仕事。早寝・早起きの生活をつくるために定期的な振り返りは大切で家庭教育の必要性も求められます。 ・食育を通して、子供たちが自ら実践できるようになっているのは大きな成果だと思います。家庭教育の必要性も求められます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域との積極的な関わりは、子供たちに良い影響を与え、また地域の方も学校に自分ができる協力をしてきているのがとても良いと思います。子供たちが顔を覚えてくれて親しくなれました。 |
| 改善方法に向けての意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭での予習・復習などわからないところについて疑問をもち、それについて調べたり、尋ねたりできる習慣化を作っていければ良いと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校は楽しいという環境づくりをこれからも大切にしていきたいです。 ・子供たちの道徳心・思いやりの心をこれからも育てていってほしいです。 ・子供同士でいじめを発見するのも大事、また、家庭での虐待をいち早く感じ取り、悲惨なケースを招かないよう気をつけていきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の食事が夜重点型になっていると思われます。食育は家庭の在り方が大きく左右するので保護者の意識を高める工夫が求められます。 ・食育の取組がこれからも続くことを期待しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・最近「地域力」とよく言われます。地域が子供を育て、子供の声が地域を元気にしてくれます。これからも積極的に関わっていける取組を期待したいです。 ・昔のように完全に開かれた学校というのは、無理がありますが、行事を通して交流を深められたら地域全体で子供たちを見守っていけると思います。 |

3 その他のご意見

・子供たちのあざいづがよ話題になります、声をかければみんな返事をくれます。「おはよう」の声かけをすれば、「おはよう いただきます」と返ってきます。一緒に歩くと、学校の様子まで話をしてくれる子もいます。知らない人には子供はあいさつしないので、子供たちには、先にこちらからあいさつしようと思います。